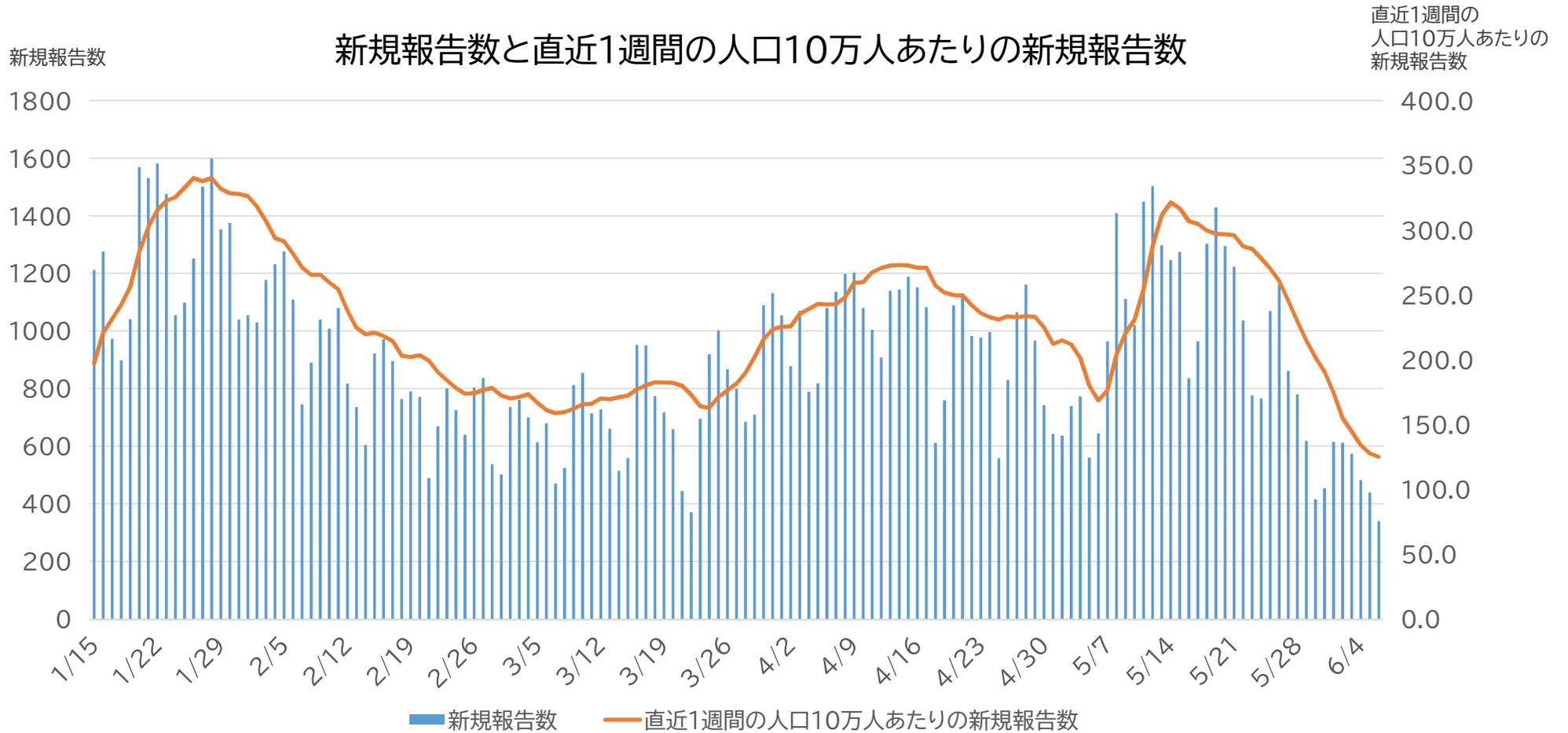


新型コロナウイルスの 感染状況等について

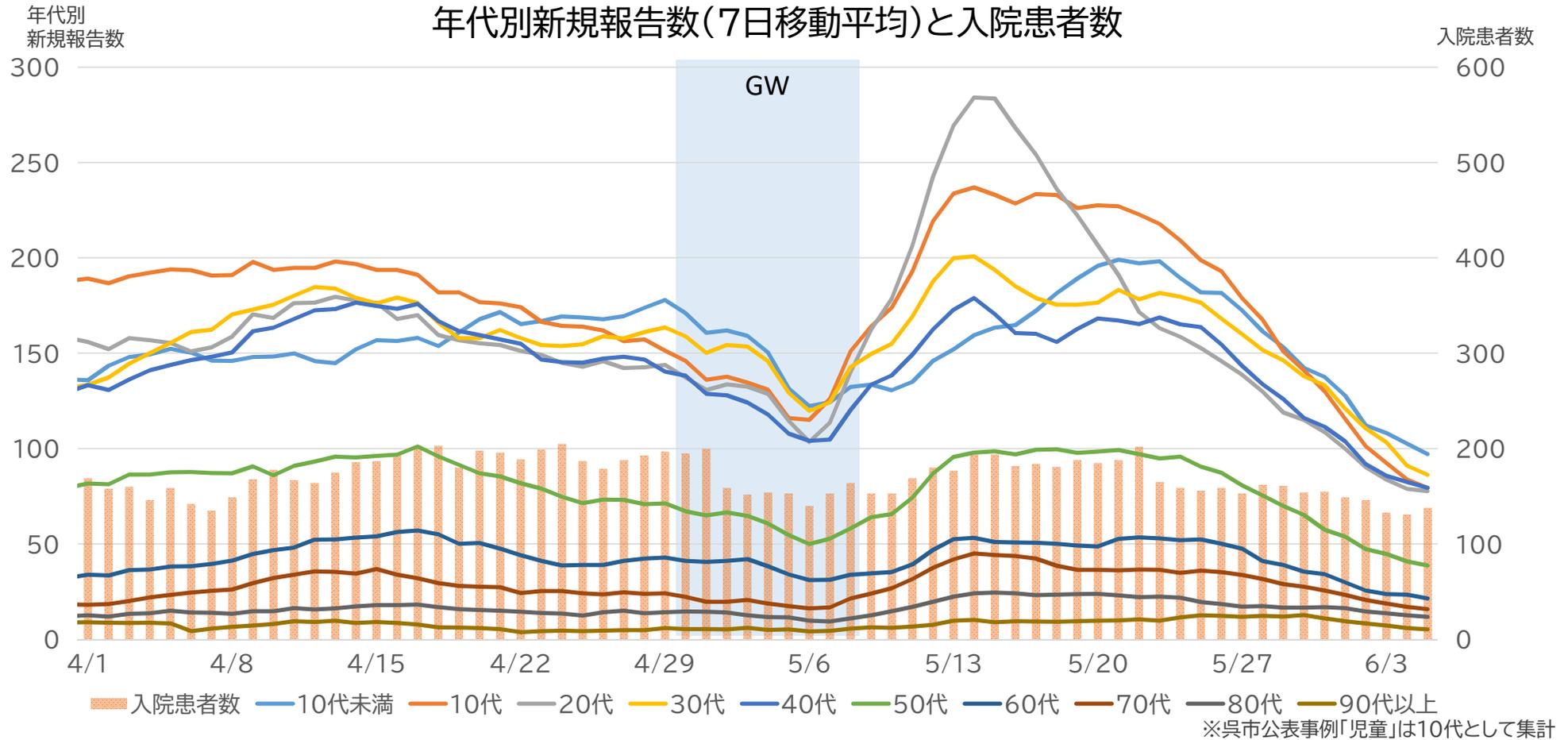
令和4年6月7日

感染状況



直近の新規報告者数は引き続き減少傾向

感染者数(年代別)・入院患者数の推移



感染者数は若年層が依然として多いが、高齢層の減少により、入院患者数は減少

高齢者施設等の取組強化

■ 高齢者施設等の従事者検査を強化

- ・ [月8回 抗原定性検査]  [月8回 抗原定性検査]
or
[月4回 抗原定性検査 + 月4回 PCR検査]

■ 入所者の感染に備えた医療支援体制を強化

- ・ 施設と地域の医療機関が連携して、
あらかじめ一人一人の治療・投薬方針を策定する取組を支援
- ・ 施設に往診して治療を行う体制を県内全域で構築

高齢者施設等への医療支援体制



高齢者施設等

〔特別養護老人ホーム，介護老人保健施設
サービス付き高齢者向け住宅 等〕

連携先あり	1,128 施設 (81.1%)
-------	---------------------

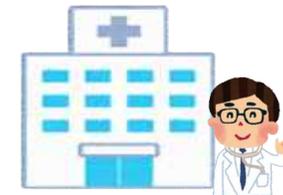
連携先なし	263 施設 (18.9%)
-------	-------------------

医療支援を行う医療機関



連携医療機関

〔普段から高齢者施設入所者を診ている
施設の嘱託医，協力医療機関，薬局 等〕



122 機関

(令和4年6月6日現在)

広島県が募集した **往診可能医療機関**

県民の皆様へのお願い

複層的な感染防止対策

「手洗い」「換気」「距離をとる」「マスクの着用」「ワクチン接種」など基本的な対策を重ねて行うことで、より高い効果が発揮されます

◆ とりわけ ワクチン3回目接種の検討を

追加接種により感染予防効果が高まります

◆ 高齢者の方は 4回目接種の検討を

4回目の案内がきたら、速やかな接種をご検討ください

◆ 積極的な検査・速やかな受診を

感染の不安があれば、積極的にPCR検査を受けてください

体調がすぐれない場合は、医療機関に電話のうえ速やかに受診してください

安心な暮らしと社会経済活動を両立していくためにも
お一人お一人が感染防止対策の継続をお願いします